表1

2026年4月現在

検査機器の概要

	機種（メーカー）	概要	検査所要時間（目安）
CT装置	キャノン Aquilion　Prime （80列マルチスライスCT）	・単純CT ・造影CT ・DynamicCT 等 ご希望により3D画像やMPR画像 （任意断面）が高精細で得られます。	5～15分
MRI装置	キャノン Vantage　Gracian（1.5T）	・単純MRI ・造影MRI ・DynamicMRI ・MRCP（胆管、膵管） ・VSRAD（もの忘れ診断補助ソフト） ・DWIBS　　等	20～60分
骨密度 測定装置	日立 DCS-900FX	・DXA法による腰椎・大腿骨の測定	約15分
エコー装置 （腹部）	GE横河メディカル LOGIQ　S8	・通常の腹部断層撮影	約20分
心エコー装置	成人 GE横河メディカル　Vivid S60	・通常の心臓断層撮影 ・カラードップラー	約20分
肺活量検査	フクダ電子 SP-790COPD	・基本的肺気量分画	約10分
ホルター 心電図	フクダ電子 FM960、FM1400	・長時間心電図記録	24時間記録
血圧・脈波 測定検査	フクダ電子 Vasera VS-3000N	・CAVI測定	約15分
脳波計	フクダ電子 Versana Grael	・脳波のデジタル記録 ・波形の再解析	約1時間30分 （状況により異なります）

※検査所要時間は検査を開始してから終了するまでの目安とし準備などを含みません。
患者様の状況によっても異なりますのでご了承ください。